

△(再作成)

適用規格					
定格	使用温度範囲	-55 °C ~ +85 °C (95 %RH以下)	保存温度範囲	-55 °C ~ +85 °C (95 %RH以下)	
	電力	-- W	特性インピーダンス	50 Ω (0 ~ 10 GHz)	
	特殊性	----	使用ケーブル	----	
性能					
	項目	試験方法	規格	QT	AT
構造	外観、構造、仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電気的 性能	接触抵抗	100 mA (DC or 1000 Hz) 以下で測定する。	中心コンタクト 6 mΩ 以下 外部コンタクト 6 mΩ 以下	○	○
	絶縁抵抗	DC 500 Vで測定する。	1000 MΩ 以上	○	○
	耐電圧	AC 1500 Vの電圧を1分間印加する。 (漏洩電流 2 mA以下)	せん絡、絶縁破壊がないこと。	○	○
	電圧定在波比	周波数 0 ~ 10 GHzにて測定する。	VSWR 1.2 以下	○	—
機械的 性能	挿入損失	周波数 0 ~ 10 GHzにて測定する。	0.2 dB以下	○	—
	単体挿抜力	φ の鋼製ピンで測定する。	挿入力 --- N以下	—	—
			引抜力 --- N以下	—	—
	総合挿抜力	適合コネクタで測定する。	挿入力 --- N以下	—	—
			引抜力 --- N以上	—	—
	繰り返し動作	1000 回の抜き差しを行う。	①接触抵抗: 中心コンタクト 20 mΩ 以下 外部コンタクト 20 mΩ 以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐振性	周波数 10 ~ 500 Hz, 片振幅 0.75 mm, 加速度 98 m/s <sup>2</sup> で3軸方向各10サイクル 試験する。	① 1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
耐衝撃性				加速度 490 m/s <sup>2</sup> , 持続時間 11 ms, 正弦半波 3 軸方向各 3 回試験する。	○
ケーブルクランプ部の引張り強度	mm/分でケーブル軸をケーブル抜け、断線が発生するまで引張り、最大荷重を確認する。	最大荷重 N以上	—	—	
環境的 性能	温湿度サイクルの耐湿性	温度 +25 ~ +65 °C, 湿度 90 ~ 96 %中に 10 サイクル(240 時間)放置する。	①絶縁抵抗: 100 MΩ 以上(高湿時) ②絶縁抵抗: 1000 MΩ 以上(乾燥時) ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	温度サイクル	温度 -55 → - → +85 → - °C 時間 30 → 3 → 30 → 3 分を 5 サイクル試験する。	破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	塩水噴霧	濃度 5 %の塩水, 48 時間放置する。	VSWR 1.2 以下	○	—
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
△	1	DIS-D-00004983	TM. YOSHIDA	TO. KATAYAMA	20200521
備考			承認	I.J. MITANI	20060314
			検図	KY. SHIMIZU	20060313
			担当	TO. KATAYAMA	20060313
			製図	YK. SUGIYAMA	20060306
試験規格の記載のない試験方法はIEC 60512(対応規格JIS C 5402)を適用している。					
注	QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目		図番	SLC4-000470-40	
HRS	製品規格表		製品名	UG-57B/U (40)	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL301-0018-7-40	△ 1/1

Oct.1.2024 Copyright 2024 HIROSE ELECTRIC CO.,LTD. All Rights Reserved. 本製品を車載用途などの高い信頼性が求められる機器にご使用の場合は、弊社までお問い合わせ下さい。